



# よね もち 米持ニュースです

発行 千葉市議会議員 米持克彦

〒261-0012 千葉市美浜区磯辺4-25-3 TEL.043-277-5689 FAX.043-278-3008



## 米持克彦の「4つの疑問」



平成29年第2回定例議会（7月12日）において、私は日ごろ感じている疑問の幾つかを、千葉市当局の責任者の方々へ質問いたしました。その内容についてご報告いたします。

**疑問  
1**

**学校のエアコンはもっと早く導入すべき。  
優先順位などと言っている場合では  
ないのでは？**



平成28年9月の第3回定例会で「市立学校の老朽化改修、トイレ改善とともにすべての教室にエアコンの設置計画を立てることを求める請願」が採択されましたが、その後、普通教室へのエアコン設置についての方針も未だ決まっていない状況であり、対応が遅れていると言わざるを得ません。老朽化対策やトイレの改修を急ぎ行うことは勿論重要ではありますが、子供たちの健康や学習環境を守るうえで、普通教室へのエアコン設置は一刻も早く進めるべきであります。そこで、私はこれ等を同時進行で行うべきだと考えます。

そこでお伺いします。

1点目は、近隣市における普通教室へのエアコンの設置状況について。

2点目は、普通教室への早期設置に向けた計画策定について。



1点目については、小中学校に設置済みは船橋市、市川市、浦安市、成田市、流山市、四街道市の6市。小学校に設置済みは松戸市となっております。

2点目については、平成28年第3回定例会での請願の採択を踏まえて、教育施策に関する専門家や有識者、市民等による学校教育審議会が設置され、この問題も審議することとしております。答申を得た後、予算の計画的配分を検討し、その指針について次期学校施設保全計画に反映することを検討して参ります。



先般、我が会派で松野文部科学大臣にこの件で陳情を行った際、大臣からは「申請があれば補助金を交付します」との回答を得ました。財政的には66億円必要と言われていますが、2割程度の補助金が交付されるとすると、補助裏には起債の発行が認められております。

**注**「補助金裏」とは、ある事業に補助金や交付金が当たられる場合、それ以外の自己資金部分。

1つの案ですが、5カ年計画で実行すると年間約13億円です。この2割の2億6,000万円が補助金として交付されたとすると、残り10億4,000万円の起債となります。借入期間にもよると思いますが、仮に15年返還とすると数億円の元利金返済は十分可能ではないかと思います。

未来ある子供たちは千葉市のかけがいのない宝です。時代に合わせた設備の整備をお願いします。

**疑問  
2**

**平成27年の心臓血管外科の死亡例以来、  
海浜病院が取り組んだ改善点は？**



平成27年4月から6月にかけて海浜病院の心臓血管外科で死亡例が続き、7月から手術を中止し、その調査のため「日本心臓血管外科手術調査委員会」の外部委員会が設置されました。その結果、医療過誤はないが、術前のリスクの評価が十分ではなかったとの指摘がありました。

これに対応して、病院側は様々な改善策を実施しました。その取り組みを評価すべく「千葉市立海浜病院医療安全管理体制第三者検証委員会」の外部委員会が設置され、結果報告書が提出されました。

そこで伺います。

1点目は、改善の評価内容について。

2点目は、両市立病院が医療充実のために取り組んでいることについて。



1点目については、「インフォームド・コンセント」において、治療や検査に関する説明文書、同意書の改訂がほぼ完了していること、患者への説明の際には看護師の同席が徹底されており、患者の意思決定支援のみならず、意思決定後も患者や家族への心理的・社会的支援を細やかに行っていることが評価されました。

海浜病院の理念を「市民に選ばれる市民のための安心で心あたたまる病院」と改め、院内が一丸となって、これまで以上に患者中心の医療を心がけて参ります。

2点目については、海浜病院は千葉県の地域周産期母子医療センターに指定されており、市内産科救急の中核を担い、早産や低出生体重児が予測される場合などのハイリスク分娩に対する高度な専門医療を行っています。

**注**周産期とは、妊娠22週から産後7日未満までの期間をいう。この期間は、合併症妊娠や、分娩時の新生児死など母体・胎児や新生児の生命に関わる事態が発生する可能性があります。

平成28年6月から夜間小児二次救急搬送の全日受け入れを開始し、子供の救急受け入れが年間2,000件を超え、全国でトップクラスとなりました。

NICU(新生児の集中治療室)は12床を15床に増床したところですが、入院加療が必要な新生児を十分に受け入れられない状況にあることから、今後増床し、周産期医療の充実を図って参ります。

また、青葉病院は千葉市の二次救急病院として、救急患者を可能な限り受け入れてきており、休日・夜間も積極的に患者を受け入れております。

### 疑問 3

市の借金は1兆円超と言われていますが、一部に交付税措置があるのでは?

Q

千葉市には市債残高(借金)が1兆円以上あると言われています。これは市民一人当たり100万円を超す額で、将来世代の負担を考えると心配になります。

政令指定都市に移行する際、都市基盤整備のため多額な市債を発行した影響で、それが今なお毎年度の市の収支を圧迫する要因の一つとなってあります。

しかし、市債には「借金」という暗いイメージがある一方、将来の活力に向けた投資という積極的な面もあります。財政健全化を急ぐあまり、必要な未来投資の機会を失うことは出来れば避けたいところです。

ところで地方債(市債)には、後年度にその元利償還金について交付税措置がなされるものもあると聞いてあります。

**注** 政令指定都市が地方債を起債する場合は総務大臣と協議しなければならない。同意を得た地方債については、元金と利子を合わせた元利償還金が返済された後、交付税算入の割合に従い、然るべき額が国から交付税として指定都市に支払われることになる。

市債残高1兆円超と言いますが、その中には、交付税措置があるものも相当程度含まれているものと思われます。従って、財政健全化の議論をする際には、そのことをよく確認しあうえで、市債のもたらす将来負担の軽重について考える必要があるのではないかでしょうか。

そこで、お伺いいたします。

交付税措置のある市債のメニューにはどのようなものがあるのか。また、市債残高1兆円超のうち、交付税措置に算入される割合はどの程度か、お示しください。

A

平成29年起債のうち、主に対象となるのは防災基盤の整備や公共施設の耐震化の事業債で、交付税算入の割合は7割、地域活性化の事業債についてはおよそ3割弱、一般財源の不足を補うための特例的な臨時財政対策債は全額となっています。

次に、27年度決算における市債残高は1兆181億円で、その4割に当たる4,218億円が、将来の元金償還時に交付税として算入される見込みです。

市債残高の推移(全会計)

出典:千葉市のホームページ



### 疑問 4

東京湾の政令指定都市で

「港湾管理権」を持っていないのは千葉市だけ。多彩な活用のためには、千葉県から権限を全面的に委譲してもらるべき。

Q

コンセッションとは、国や自治体が公共施設の所有権を保持したまま、その運営権を民間に売却するというものです。

「関西国際空港」、「仙台国際空港」、「愛知県有料道路」、「浜松市下水道事業」など最近、その事例が増えてきています。国や自治体の財源を補い、サービスを向上させる点で役に立っています。

さて千葉港は、市川市から袖ヶ浦市まで海岸線延長約133kmに及ぶ、日本一港湾区域の広い港で、日本を代表する国際貿易港の一つです。その「港湾管理権」は千葉県が持っていますが、港湾管理事務の一部については、昨年4月に本市が権限委譲を受け、管理運営をしています。

そこで、千葉港の港湾管理権とコンセッションの関係についてお尋ねします。

A

千葉県では、本年1月に策定した「千葉港長期構想」において、公共ふ頭の県による直接の港湾経営・管理を見直し、PF1、コンセッション、港湾運営会社、指定管理者制度などあらゆる可能性を検討することを位置づけており、平成28年度から基礎的な調査に着手しております。

8月28日~9月3日、千葉みなと旅客船桟橋に帆船「みらい」が初入港します。現存する日本の帆船で、唯一世界一周を達成した船です。



要望

確かに、一部の権限移譲は半歩前進ではありますが、私が従前から主張していることは、政令市に相応しい行政を進めためには、千葉市と接する全ての区域での全面的な港湾管理権の委譲です。

本市が主体性をもって多様な活用を図るためにには、千葉県に任せっぱなしにするのではなく、「港湾管理権」を千葉県から本市に移譲してもらい、財源的にもサービスの面でも活力のある管理運営することが必要であると考えております。

当局におかれましては、今後の道筋をたてるなど、積極的な取り組みを進めていただき、必ずや実現していただくよう強く要望いたします。

ご意見や日頃疑問に思っていることをお聞かせください!

お名前

ご住所

電話番号

FAX 043-278-3008までお送りください



なんでも相談室

市議会議員 米持克彦(行政書士) 千葉市美浜区磯崎4-25-3 ※事前にご連絡をいただけますとスムーズです。

TEL 043-277-5689 FAX 043-278-3008

多彩なスタッフが揃っています。あなたの空いている時間にいつでもご相談承ります!

●相続 ●年金 ●行政 ●結婚 ●福祉・高齢者支援対策・医療

●これら以外でもお気軽にご相談ください。

新潟大学卒・自治省(現 総務省)・国土庁(現 国土交通省)・新潟・埼玉各県庁・千葉市指定都市準備室長・南河原村(現 行田市)助役・自治省(現 総務省)大臣官房総務課課長補佐・千葉市議会議長

出前相談も  
おこないます!



米持克彦 プロフィール